



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
コード番号 4093 URL <https://www.toho-ace.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀内 秀敏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 佐古 慶治 (TEL) 022-385-7692
管理本部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	8,316	0.1	517	23.2	619	26.4	335	43.9
2024年3月期第1四半期	8,305	8.3	420	22.2	490	25.4	233	15.3

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 404百万円(44.4%) 2024年3月期第1四半期 279百万円(29.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第1四半期	円 銭 9.66	円 銭 —
2024年3月期第1四半期	円 銭 6.72	円 銭 —

(注) 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第1四半期	百万円 32,892	百万円 19,549	% 53.4
2024年3月期	33,660	19,478	52.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 17,559百万円 2024年3月期 17,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 9.00	円 銭 —
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	5.00	—	9.00	14.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の1株当たり期末配当金額については、株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。なお、当該株式分割を考慮した場合の2024年3月期の1株当たりの年間配当金合計は、14.00円となります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	4.9	1,000	36.5	1,100	29.8	700	51.4	20.14
通期	36,000	1.6	2,300	8.7	2,500	2.4	1,600	13.0	46.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期1Q	35,020,000株	2024年3月期	35,020,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	259,925株	2024年3月期	259,920株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	34,760,077株	2024年3月期1Q	34,734,990株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「発行済株式数 (普通株式)」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用と所得環境が改善する中で、徐々に社会・経済活動の正常化が進んでおります。一方で、世界情勢の緊迫化に伴う原材料・エネルギー価格の高騰、為替の急激な変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の売上高は83億16百万円と前年同四半期に比べ10百万円(0.1%)の増加となり、営業利益は5億17百万円と前年同四半期に比べ97百万円(23.2%)の増加、経常利益は6億19百万円と前年同四半期に比べ1億29百万円(26.4%)の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億35百万円と前年同四半期に比べ1億2百万円(43.9%)の増加となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業の売上高は、48億59百万円と前年同四半期に比べ43百万円(0.9%)増加、営業利益は4億67百万円と前年同四半期に比べ22百万円(5.0%)増加しました。

ガス関連事業の状況といたしましては、窒素は発電所向け、アルゴンは自動車関連向け、石油類は工業用向けの出荷数量は減少しましたが、酸素は工業用向けに出荷が好調であったこと及び液化石油ガスは輸入価格の変動に伴い販売価格が上昇したことから、売上高は増加しました。

利益面におきましては、給料、減価償却費等の販売費及び一般管理費が増加しましたが、売上高増加に加え、電気料金における燃料調整費の下落に伴い製造コストが減少したことにより営業利益は増加しました。

エスプーマ関連事業

エスプーマ関連事業の売上高は、4億57百万円と前年同四半期に比べ15百万円(3.3%)減少しましたが、営業利益は1億42百万円と前年同四半期に比べ15百万円(12.2%)増加しました。

エスプーマ関連事業の状況といたしましては、食品用ガスは大口取引先向けの出荷数量が減少したことにより売上高は減少しました。営業利益は、食品用ガス容器の購入等が当期は無かったことにより増加しました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業の売上高は、23億31百万円と前年同四半期に比べ2億1百万円(8.0%)減少、営業利益は80百万円と前年同四半期に比べ31百万円(28.0%)減少しました。

器具器材関連事業の状況といたしましては、溶接材料は自動車関連向け、溶接切断器具は大型工作機械の需要が減少したことにより売上高及び営業利益は減少しました。

自動車機器関連事業

自動車機器関連事業の売上高は、2億25百万円と前年同四半期に比べ94百万円(72.4%)増加、営業損益は前年同四半期に比べ10百万円増加しましたが、0百万円の営業損失(前年同四半期は11百万円の営業損失)となりました。

自動車機器関連事業の状況といたしましては、自動車部品メーカーの国内外の設備投資需要が増加したことにより売上高及び営業損益は増加しました。

製氷機関連事業

製氷機関連事業の売上高は、3億71百万円と前年同四半期に比べ75百万円(25.6%)増加、営業利益は1億4百万円と前年同四半期に比べ80百万円(332.3%)増加しました。

製氷機関連事業の状況といたしましては、製氷・冷凍機械の大型物件の作業が進捗したことにより売上高は増加しました。営業利益は、製造コストの低減を図ったことにより増加しました。

その他

その他の売上高は、70百万円と前年同四半期に比べ13百万円(24.6%)増加、営業利益は14百万円と前年同四半期に比べ3百万円(37.4%)増加しました。

その他の状況といたしましては、医療用ガス配管工事が増加したことにより、売上高及び営業利益は増加しました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、328億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億67百万円減少となりました。この主な要因は、ガス関連事業における液化石油ガス及び石油類のエネルギー需要期の売上債権を回収したことで売上債権等が減少(8億78百万円)したことによるものであります。

負債は、133億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億38百万円減少となりました。この主な要因は、ガス関連事業における液化石油ガス及び石油類のエネルギー需要期の仕入債務を支払ったことで仕入債務等が減少(9億41百万円)したことによるものであります。

純資産は、195億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円増加となりました。この主な要因は、配当金の支払いにより減少(3億13百万円)しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上(3億35百万円)したこと及びその他有価証券評価差額金が増加(34百万円)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の第2四半期連結累計期間並びに通期の業績予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,987,916	8,980,072
受取手形、売掛金及び契約資産	6,939,975	5,625,306
電子記録債権	2,669,702	3,105,813
商品及び製品	1,211,430	1,194,578
仕掛品	26,010	37,644
原材料及び貯蔵品	132,742	136,645
その他	355,666	357,209
貸倒引当金	△15,015	△14,592
流動資産合計	20,308,430	19,422,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,707,320	3,643,770
機械装置及び運搬具（純額）	715,633	685,436
土地	5,559,013	5,546,068
その他（純額）	584,816	658,312
有形固定資産合計	10,566,784	10,533,587
無形固定資産		
無形固定資産	129,865	129,625
投資その他の資産		
投資有価証券	1,741,348	1,868,365
その他	965,392	990,173
貸倒引当金	△51,598	△51,981
投資その他の資産合計	2,655,142	2,806,557
固定資産合計	13,351,791	13,469,770
資産合計	33,660,221	32,892,448
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,295,968	4,319,379
電子記録債務	1,232,433	1,267,923
短期借入金	3,200,000	3,365,000
1年内返済予定の長期借入金	82,796	81,996
未払法人税等	544,706	282,270
賞与引当金	407,603	199,660
役員賞与引当金	24,320	5,480
その他	1,104,515	1,524,331
流動負債合計	11,892,343	11,046,042
固定負債		
長期借入金	168,004	147,505
役員退職慰労引当金	393,800	382,034
退職給付に係る負債	1,311,430	1,323,797
資産除去債務	45,694	45,768
その他	370,820	397,965
固定負債合計	2,289,750	2,297,071
負債合計	14,182,093	13,343,113

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	1,120,437	1,120,437
利益剰余金	14,128,562	14,150,951
自己株式	△65,945	△65,947
株主資本合計	17,444,053	17,466,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,814	92,760
その他の包括利益累計額合計	57,814	92,760
非支配株主持分	1,976,260	1,990,133
純資産合計	19,478,128	19,549,335
負債純資産合計	33,660,221	32,892,448

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	8,305,472	8,316,122
売上原価	5,637,674	5,534,596
売上総利益	2,667,798	2,781,525
販売費及び一般管理費	2,247,414	2,263,701
営業利益	420,384	517,823
営業外収益		
受取利息	147	71
受取配当金	9,340	17,465
受取賃貸料	31,998	31,322
持分法による投資利益	12,256	5,638
保険解約返戻金	20,842	51,795
その他	15,996	18,141
営業外収益合計	90,582	124,434
営業外費用		
支払利息	7,742	9,351
賃貸費用	12,002	12,100
その他	964	946
営業外費用合計	20,709	22,398
経常利益	490,257	619,859
特別利益		
固定資産売却益	1,018	1,983
助成金収入	—	23,938
特別利益合計	1,018	25,922
特別損失		
固定資産除売却損	240	478
減損損失	54,306	—
固定資産圧縮損	—	23,938
特別損失合計	54,546	24,416
税金等調整前四半期純利益	436,729	621,365
法人税等	186,390	259,464
四半期純利益	250,338	361,900
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,038	26,268
親会社株主に帰属する四半期純利益	233,300	335,632

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	250,338	361,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,944	42,148
持分法適用会社に対する持分相当額	2,487	△6
その他の包括利益合計	29,431	42,142
四半期包括利益	279,770	404,043
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258,626	370,578
非支配株主に係る四半期包括利益	21,143	33,464

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	148,931千円	159,700千円
のれんの償却額	8,034千円	7,429千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	4,815,324	473,819	2,533,001	130,910	295,542	8,248,597
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,815,324	473,819	2,533,001	130,910	295,542	8,248,597
セグメント利益又は損失(△)	445,809	126,701	111,958	△11,215	24,081	697,335

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	56,875	8,305,472	—	8,305,472
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	56,875	8,305,472	—	8,305,472
セグメント利益又は損失(△)	10,669	708,005	△287,620	420,384

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△287,620千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	4,859,047	457,993	2,331,308	225,686	371,245	8,245,282
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,859,047	457,993	2,331,308	225,686	371,245	8,245,282
セグメント利益又は損失(△)	467,934	142,205	80,656	△498	104,100	794,398

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	70,839	8,316,122	—	8,316,122
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	70,839	8,316,122	—	8,316,122
セグメント利益又は損失(△)	14,657	809,056	△291,232	517,823

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。
 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△291,232千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。